

重要な運用方針

はじめに

この方針は、当組合の業務運営にかかる重要な運用方針について、定めるものである。

当組合は、組合員や利用者の負託に応え、農業振興と地域社会に貢献するという使命および役割を担っており、経営の健全性維持を第一義に、経営理念・経営方針に基づく運用の基本方針を以下のとおり定める。

当組合の役職員は、この方針の趣旨および考え方に従い運用を行う。

1. 運用の基本方針

運用を行うにあたっては、当組合の基本的使命および役割を踏まえつつ、次の基本原則によるものとする。

- (1) 法令・ガイドラインや諸規程を厳守し、社会的規範に反することのない、誠実かつ公正な運用を行う。
- (2) 農業振興と地域社会への貢献を念頭に置き、高い次元での公共的責任と広範な社会的責任を強く認識したうえで、健全かつ公明な運用を行う。
- (3) 経営理念・経営方針およびコンプライアンス基本方針に則り、総合リスク管理方針を踏まえ、整合性・一貫性のとれた運用を行う。
- (4) 安全性を重視し、ALM（資産・負債管理）のバランスに留意した運用を行う。
- (5) 長期的なリスクを軽視し、過度な収益目標の設定や短期的な収益確保を追求することなく、リスク・リターンおよび経営体力を踏まえたうえで、安定的な収益が確保できるよう運用を行う。
- (6) 運用の基本業務は貸出であり、有価証券等は、流動性等も勘案のうえ、資産・負債構成における期間と金利のミスマッチを是正する手段や、安定収益を確保するためのポートフォリオ構築を目的とした運用を行い、短期間の回転売買および投機的な取引は行わない。
- (7) 適切な人員配置を実施するとともに、システムインフラ等の物的資源を適材適所に配置する。

2. 環境変化への対応

- (1) 経営をとりまく経済情勢や金利環境に変化が生じたときは、機動的な対応を行う。
- (2) 運用を行う時点の情勢や環境認識にとどまらず、その後の状況変化も勘案したうえで運用を行う。

3. 方針の検証と見直し

- (1) 経営をとりまく経済情勢や金利環境は、急激な変化が起こりうるという認識に基づき、この方針の有効性や妥当性については、不断の検証を行う。
- (2) 前項を踏まえ、この方針については、随時見直しを行う。

以上